

Management Viewpoint

非常事態時の経営計画を策定せよ

経営計画を立て、目標をしっかりと見定めている経営者がほとんどであろう。昨今のように先行きが不透明な時代であれば、なおさら計画的な経営が必要である。しかし、経営計画を策定しているだけでは安心できない。

過去の経営計画は、企業が成長戦略を描き、具体的な実行計画を策定し、数値目標を定めた内容を策定すれば良かった。ではこれからの時代を生き残っていくためには、どのような経営計画が必要なのであろうか。

まさしく非常事態時に適用できる経営計画を組み立てなければならないのである。製造業を営むA社は、世界同時不況の影響を受け、売上高が5%ダウンから時間の経過と共に、最終的には前年比40%ダウンにまで落ち込んだ。しかし固定費や資産の圧縮は進まず、赤字続きになっていた。成長戦略のみ描いた経営計画だったのである。

A社の社長は大至急で「非常事態宣言」を社内に打ち出し、その方向性と具体策を打ち出した「非常事態時の経営計画」を策定し、行動を変えた。その結果、現在は毎月の試算表を見ても赤字から脱皮できたようである。

非常事態時の経営計画書を策定する際のポイントは、次のとおりである。

販売・仕入・生産・資金・人員・投資・組織計画、関連・協力先との関係について、それぞれ見直しをかける必要がある。それぞれの内容については、営業収支で〇ヵ月赤字が続いた場合は、〇〇までコストダウンを図るといった具合に、時間軸と実行内容を明確にして策定すると良い。

従来の経営計画とは、成長していくために目標を立てていけば良いものであった。すでにその考え方は過去の産物である。時代の流れが急に変化したとしても、それに合わせた計画をしっかりと準備しておけば非常事態を乗り切り、これからの時代に成長もできるであろう。この機会に「非常事態時」を乗り切れるような経営計画を策定していただきたい。

- ◆上記コンテンツは、タナベ経営 メールマガジン「マネジメントレター（無料）」バックナンバーより掲載しております。詳しくはこちら http://www.tanabekeiei.co.jp/member/mail_magazine/index.html
 - ◆本レターの内容につきましては万全を期しておりますが、ご利用によって被ることのある損害に対しましては責任を負いかねますのでご了承ください。掲載された記事の著作権は、すべて閑タナベ経営および原作者にあります。
- 発行・編集 株式会社タナベ経営

“次世代リーダー”に必要なノウハウがここに！



<http://www.tanabekeiei.co.jp/member/nlc/index.html>

ニュー・リーダーズ・クラブ(NLC)

若手経営者・後継者様、リーダーの方々にお届けする総合情報サービスです。インターネットやFAXによる次世代のリーダーにふさわしいサービスをご提供！



インターネットサービス

経営現場で培ってきた成功事例や豊富な実績に裏打ちされた改善ノウハウを「見やすく・分かりやすく・生かしやすい」全15種類の多様なコンテンツに集約。

リーダーズレポート

ビジネスリーダーのための情報をFAXでお届け。全国版と地域版の2枚/A4

経営CD

現場から得た“経営戦略の手法”をトップコンサルタントが解説。

収録時間：30分以上(1テーマ約15分×2～3名)／年間2枚



年会費(1名様) 18,900円(消費税込)
2名様以上 15,120円/名(消費税込)

会員特典として、タナベ経営が開催する各種セミナーを会員特別価格で受講いただけます！

お問合せ

(株)タナベ経営 ネットワーク本部
担当 北浦

住所：〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41

TEL:06-7177-4006 E-mail: nw@tanabekeiei.co.jp